



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月22日

上場会社名 三菱製鋼株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5632 URL <https://www.mitsubishisteel.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 基行  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 柳 沼 康一 (TEL) 03(3536)3135  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮し、開催中止)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	117,138	△9.5	436	△58.6	△259	—	△14,070	—
2019年3月期	129,370	9.0	1,055	△67.2	117	△95.9	280	△90.3

(注) 包括利益 2020年3月期 △18,667百万円( —%) 2019年3月期 △3,906百万円( —%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	△914.56	—	△27.7	△0.2	0.4
2019年3月期	18.24	—	0.5	0.1	0.8

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △0百万円 2019年3月期 △20百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	141,391	48,315	30.1	2,769.51
2019年3月期	153,327	67,353	38.5	3,837.65

(参考) 自己資本 2020年3月期 42,607百万円 2019年3月期 59,039百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△924	△7,546	11,813	29,281
2019年3月期	2,843	△3,907	△1,236	26,091

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00	926	329.0	1.5
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期(予想)の配当金につきましては未定としております。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、未定としております。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名） 一、除外 一社（社名） 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、添付資料13ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2020年3月期	15,709,968株	2019年3月期	15,709,968株
2020年3月期	325,411株	2019年3月期	325,590株
2020年3月期	15,384,597株	2019年3月期	15,384,584株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	58,804	△23.6	3,224	△18.5	△450	—	△13,718	—
2019年3月期	76,944	8.4	3,955	35.5	3,156	10.9	2,865	4.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	△891.70		—					
2019年3月期	186.24		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	90,292		34,965		38.7	2,272.74		
2019年3月期	96,587		49,648		51.4	3,227.21		

(参考) 自己資本 2020年3月期 34,965百万円 2019年3月期 49,648百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、未定としております。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

なお、本予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
4. 補足情報(連結) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## 【経営成績】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
2020年3月期	117,138	436	△259	△14,070	△914.56円
2019年3月期	129,370	1,055	117	280	18.24円
増減	△12,232	△618	△376	△14,350	

当連結会計年度（2019年4月～2020年3月）における当社グループを取りまく経営環境は、自動車業界において、国内では昨年10月の消費増税の影響等により新車販売は減少し、海外においては、米中貿易摩擦の長期化等により新車販売が減少しました。建設機械業界においては、上期の国内需要は堅調に推移したものの、下期には台風被害による建設機械メーカーの生産減に伴う販売減があり、また、東南アジアを中心とした需要の伸び悩みによる輸出の低迷等に伴う在庫調整がありました。産業機械・工作機械業界においても、内需・外需ともに需要が大幅に減少しております。

足元、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響による、メーカー各社の生産一時停止や需要の急減があり、現在も先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループの連結売上高は、前期比122億3千2百万円（9.5%）減収の1,171億3千8百万円となりました。連結営業利益は、主に特殊鋼鋼材事業における建設機械需要の低迷とばね事業における海外子会社での販売減の影響があり、減損損失の計上に伴う償却負担減少があるものの、前期比6億1千8百万円（58.6%）減益の4億3千6百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純損失は、第2四半期連結会計期間において海外子会社における減損損失として、特別損失150億4千9百万円を計上したため、140億7千万円の損失（前期は親会社株主に帰属する当期純利益2億8千万円）となりました。

## セグメント別状況

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期		前期比増減			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
特殊鋼鋼材事業	55,896	1,246	64,760	1,218	△8,864	△13.7%	28	2.3%
ばね事業	45,232	△1,420	49,654	△933	△4,421	△8.9%	△486	—
素形材事業	9,641	89	11,387	374	△1,746	△15.3%	△285	△76.2%
機器装置事業	10,243	396	9,253	237	990	10.7%	158	66.8%
その他の事業	3,570	105	4,170	185	△600	△14.4%	△79	△43.1%
小計	124,584	416	139,226	1,081				
調整額	△7,445	20	△9,856	△26				
合計	117,138	436	129,370	1,055	△12,232	△9.5%	△618	△58.6%

特殊鋼鋼材事業につきましては、国内事業における建設機械向けをはじめとした需要低迷による販売数量減の影響が大きく、また海外事業では、インドネシア商用車需要の低迷により、売上高は、前期比88億6千4百万円（13.7%）減収の558億9千6百万円となりました。営業利益は、国内事業においては販売数量減が大きく影響し、売価の改善と2020年度の高炉改修に備えた在庫積上げ並びにこれを活用した能率向上によるコスト改善により補うも減益となりました。一方、海外事業においては、第1四半期から第3四半期には副資材高騰及び生産トラブルによるコスト増があったものの、第4四半期からは操業改善の成果があり、また固定資産の減損損失の計上による償却負担減少もあり赤字は大幅に縮小いたしました。これにより、前期比2千8百万円（2.3%）増益の12億4千6百万円となりました。

ばね事業につきましては、北米子会社をはじめとした海外子会社での自動車向け販売減や、国内建設機械向けでの需要低迷に加え、為替の影響を受けたことにより、売上高は、前期比44億2千1百万円（8.9%）減収の452億3千2百万円となりました。営業利益は、固定資産の減損損失の計上による償却負担の減少及び固定費・一般管理費等のコスト削減があったものの、国内外での売上減の影響が大きく、北米の新製品立ち上げ時の生産トラブルによるコスト増もあり、前期比4億8千6百万円損失が拡大し、14億2千万円の損失（前期は営業損失9億3千3百万円）となりました。

喫緊の課題である北米拠点の黒字化については、巻ばねに続きスタビライザもカナダ工場に集約し、生産能力の適正

化を図ることにより実現してまいります。

素形材事業につきましては、中国や台湾市場の低迷の影響を受けた特殊合金粉末と精密鋳造品の需要減及び合金原材料価格下落による特殊合金粉末の売価下落があり、売上高は、前期比17億4千6百万円（15.3%）減収の96億4千1百万円となりました。営業利益は、売上げの減少に加えマザー工場立ち上げ費用増加により、前期比2億8千5百万円（76.2%）減益の8千9百万円となりました。

機器装置事業につきましては、鍛圧機械の売上減があったものの、新分野の海洋機器関連製品等の売上増により、売上高は、前期比9億9千万円（10.7%）増収の102億4千3百万円となりました。営業利益は、売上げの増加及び前期に計上した電力機器製品の一過性在庫調整コストが無くなったことから、前期比1億5千8百万円（66.8%）増益の3億9千6百万円となりました。

その他の事業につきましては、流通及びサービス業等ではありますが、売上高は、前期比6億円（14.4%）減収の35億7千万円、営業利益は、前期比7千9百万円（43.1%）減益の1億5百万円となりました。

## （2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、売上債権やのれん等無形固定資産の減少により、前連結会計年度末に比べ119億3千5百万円減少し、1,413億9千1百万円となりました。当連結会計年度末の負債総額は、借入金の増加により、前連結会計年度末に比べ71億1百万円増加し、930億7千5百万円となりました。当連結会計年度末の純資産は、利益剰余金及び非支配株主持分等の減少により、前連結会計年度末に比べ190億3千7百万円減少し、483億1千5百万円となりました。

## （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローは営業活動による9億2千4百万円の支出、投資活動で75億4千6百万円の支出、財務活動では118億1千3百万円の収入となりました。

この結果、現金及び現金同等物は当連結会計年度に31億8千9百万円増加し、当連結会計年度末残高は292億8千1百万円となりました。

### 〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

税金等調整前当期純損失159億1千万円、減価償却費35億7千7百万円、減損損失150億4千9百万円、売上高減少による売上債権の減少90億3千4百万円があった一方、たな卸資産の増加83億8千9百万円、法人税の納付による26億8千万円等の支出がありましたので、営業活動全体として9億2千4百万円の支出となりました。

### 〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

有形固定資産の取得による支出81億2千4百万円等により、投資活動全体として75億4千6百万円の支出となりました。

### 〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動に充当するための長期借入金による収入が189億8千5百万円あった一方で、長期借入金の返済64億6千8百万円、リース債務の返済5億9千6百万円、配当金の支払い5億5千万円等により、財務活動全体として118億1千3百万円の収入となりました。

## （4）今後の見通し

新型コロナウイルス感染拡大による世界的な消費の落ち込みや生産活動の停滞により、世界経済が大きく減速することが懸念されております。当社の主要な取引先である自動車、建設機械、産業機械業界等の活動水準にも影響が及ぶことが確実であります。現段階では感染拡大による影響や収束の時期を見通すことができない状況にあります。

次期の業績予想につきましては、この先の受注状況等を現段階で見通せないことから、合理的に算定することが困難であるため未定としております。業績見通しが可能となった時点ですみやかに開示いたします。

当社グループといたしましては、本日概要を公表致しました「2020中期経営計画」に基づく諸施策について、着実に実行し収益確保に努めてまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は業績及び財務・財政状況などを総合的に勘案して配当を決めております。当期の配当につきましては、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

なお、次期の中間配当及び期末配当につきましては、現時点で未定とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,112	20,303
受取手形及び売掛金	30,945	24,847
電子記録債権	6,626	3,484
有価証券	9,000	9,000
商品及び製品	8,755	15,796
仕掛品	5,537	6,273
原材料及び貯蔵品	6,677	7,152
その他	3,746	2,265
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	88,396	89,121
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,432	8,174
機械装置及び運搬具（純額）	14,297	8,683
土地	6,514	14,021
リース資産（純額）	3,667	624
その他（純額）	5,548	7,547
有形固定資産合計	39,460	39,051
無形固定資産		
のれん	3,092	—
土地使用権	6,961	—
その他	1,852	1,414
無形固定資産合計	11,905	1,414
投資その他の資産		
投資有価証券	10,244	9,400
退職給付に係る資産	1,544	752
その他	1,775	1,650
貸倒引当金	△1	△0
投資その他の資産合計	13,564	11,803
固定資産合計	64,930	52,270
資産合計	153,327	141,391

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,358	11,125
電子記録債務	6,146	4,458
短期借入金	17,821	24,358
リース債務	619	611
未払法人税等	1,817	257
その他	6,372	5,953
流動負債合計	46,136	46,765
固定負債		
長期借入金	24,421	30,776
リース債務	2,834	2,874
役員退職慰労引当金	177	105
役員株式給付引当金	29	11
退職給付に係る負債	9,503	9,235
その他	2,870	3,306
固定負債合計	39,837	46,310
負債合計	85,973	93,075
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,003	10,003
資本剰余金	3,691	2,583
利益剰余金	48,706	34,197
自己株式	△1,272	△1,271
株主資本合計	61,128	45,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,456	2,024
為替換算調整勘定	△2,929	△3,112
退職給付に係る調整累計額	△1,615	△1,817
その他の包括利益累計額合計	△2,088	△2,905
非支配株主持分	8,313	5,708
純資産合計	67,353	48,315
負債純資産合計	153,327	141,391

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	129,370	117,138
売上原価	112,433	102,133
売上総利益	16,937	15,005
販売費及び一般管理費	15,881	14,568
営業利益	1,055	436
営業外収益		
受取利息	34	31
受取配当金	294	219
その他	361	382
営業外収益合計	690	633
営業外費用		
支払利息	971	1,083
持分法による投資損失	20	0
為替差損	398	108
その他	238	136
営業外費用合計	1,628	1,329
経常利益又は経常損失(△)	117	△259
特別利益		
固定資産処分益	150	6
投資有価証券売却益	2,037	—
受取保険金	—	12
特別利益合計	2,187	19
特別損失		
固定資産処分損	—	305
減損損失	—	15,049
災害による損失	30	106
事業撤退損	—	34
投資有価証券評価損	848	174
特別損失合計	878	15,670
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,426	△15,910
法人税、住民税及び事業税	2,050	1,155
法人税等調整額	△99	857
法人税等合計	1,951	2,012
当期純損失(△)	△525	△17,923
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△805	△3,852
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	280	△14,070

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純損失 (△)	△525	△17,923
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,935	△432
繰延ヘッジ損益	8	—
為替換算調整勘定	△1,479	△46
退職給付に係る調整額	29	△252
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△13
その他の包括利益合計	△3,381	△744
包括利益	△3,906	△18,667
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,679	△14,886
非支配株主に係る包括利益	△1,226	△3,781

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,003	3,693	49,352	△1,271	61,776
当期変動額					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△1			△1
剰余金の配当			△926		△926
親会社株主に帰属する当期純利益			280		280
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1	△645	△0	△648
当期末残高	10,003	3,691	48,706	△1,272	61,128

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,392	△8	△1,864	△1,648	871	9,556	72,204
当期変動額							
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△1
剰余金の配当							△926
親会社株主に帰属する当期純利益							280
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,936	8	△1,064	32	△2,959	△1,242	△4,202
当期変動額合計	△1,936	8	△1,064	32	△2,959	△1,242	△4,850
当期末残高	2,456	—	△2,929	△1,615	△2,088	8,313	67,353

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,003	3,691	48,706	△1,272	61,128
会計方針の変更による累積的影響額			101		101
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,003	3,691	48,807	△1,272	61,229
当期変動額					
連結子会社の増資による持分の増減		△1,107			△1,107
剰余金の配当			△540		△540
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△14,070		△14,070
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				1	1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,107	△14,610	1	△15,717
当期末残高	10,003	2,583	34,197	△1,271	45,512

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,456	△2,929	△1,615	△2,088	8,313	67,353
会計方針の変更による累積的影響額						101
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,456	△2,929	△1,615	△2,088	8,313	67,454
当期変動額						
連結子会社の増資による持分の増減						△1,107
剰余金の配当						△540
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△14,070
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△431	△183	△202	△816	△2,605	△3,421
当期変動額合計	△431	△183	△202	△816	△2,605	△19,138
当期末残高	2,024	△3,112	△1,817	△2,905	5,708	48,315

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,426	△15,910
減価償却費	4,442	3,577
減損損失	—	15,049
事業撤退損	—	34
のれん償却額	331	174
災害損失	—	106
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△181	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	246	△617
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△236	774
受取利息及び受取配当金	△329	△250
支払利息	971	1,083
為替差損益(△は益)	364	△265
持分法による投資損益(△は益)	20	0
固定資産処分損益(△は益)	△87	300
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,037	—
投資有価証券評価損益(△は益)	848	174
売上債権の増減額(△は増加)	△2,386	9,034
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,004	△8,389
仕入債務の増減額(△は減少)	1,868	△3,608
その他	37	1,411
小計	4,294	2,677
利息及び配当金の受取額	329	250
利息の支払額	△964	△1,085
災害損失の支払額	—	△87
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△815	△2,680
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,843	△924
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△25
定期預金の払戻による収入	—	24
投資有価証券の取得による支出	△12	△11
投資有価証券の売却による収入	2,631	734
有形固定資産の取得による支出	△4,869	△8,124
有形固定資産の売却による収入	222	133
有形固定資産の処分による支出	—	△9
無形固定資産の取得による支出	△175	△347
無形固定資産の売却による収入	0	0
長期前払費用の取得による支出	△0	△0
貸付けによる支出	△13	△21
貸付金の回収による収入	22	27
出資金の払込による支出	△182	—
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の取得による支出	△1,590	—
その他	60	72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,907	△7,546

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,452	452
長期借入れによる収入	6,367	18,985
長期借入金の返済による支出	△4,780	△6,468
自己株式の取得による支出	△1	△0
自己株式の処分による収入	—	1
非支配株主への配当金の支払額	△17	△10
リース債務の返済による支出	△426	△596
配当金の支払額	△926	△550
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,236	11,813
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△153
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,285	3,189
現金及び現金同等物の期首残高	28,376	26,091
現金及び現金同等物の期末残高	26,091	29,281

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当連結会計年度より、IFRSを適用している子会社は、IFRS第16号「リース」(以下、「本基準」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することといたしました。本基準の適用にあたっては、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。この結果、連結貸借対照表上、有形固定資産のリース資産(純額)が503百万円、流動負債のリース負債が36百万円、固定負債のリース負債が559百万円それぞれ増加しております。

なお、本基準を適用した結果、従来無形固定資産として計上しておりました海外子会社の土地使用权7,388百万円は、その契約が付与する権利が有形固定資産項目の実質上の購入を表していると判断されることから土地として、当連結会計年度より有形固定資産の「土地」に含めて計上しております。

なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響額は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会・経営会議が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は製品別に事業部を設け、各事業部は、取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「特殊鋼鋼材事業」、「ばね事業」、「素形材事業」及び「機器装置事業」の4つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要な製品は次のとおりであります。

報告セグメント	主要製品名等
特殊鋼鋼材	特殊鋼鋼材(炭素鋼、低合金鋼、ばね鋼、非調質鋼、軸受鋼、快削鋼、工具鋼、窒化鋼)
ばね	巻ばね、スタビライザ、板ばね、トーションバー、コイルドウエーブスプリング、精密ばね、各種ヒンジ製品、精密プレス品、樹脂成形品、プレス組立品、シュープレート用ゴムパッド、タイヤプロテクター、タイヤチェーン他各種自動車・建設機械用補修部品・用品
素形材	鋳鋼品、精密鋳造品、精密機械加工品、一般鍛造品、特殊合金素材及び同加工品、特殊合金粉末、同微粉末
機器装置	鍛圧機械、一般産業機械、鉄構品、環境機器、磁選機、搬送装置、計装機器、防振装置

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

## I 前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	57,602	49,634	11,250	8,848	2,034	129,370	—	129,370
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,157	19	136	404	2,136	9,856	△9,856	—
計	64,760	49,654	11,387	9,253	4,170	139,226	△9,856	129,370
セグメント利益 又は損失(△)	1,218	△933	374	237	185	1,081	△26	1,055
セグメント資産	71,363	45,102	12,359	15,817	3,706	148,349	4,977	153,327
減価償却費	1,851	1,682	519	303	85	4,442	—	4,442
のれん償却額	292	39	—	—	—	—	—	331
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,824	2,926	860	333	10	5,956	—	5,956

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額等であります。セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント資産の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

4. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	50,563	45,216	9,485	9,839	2,032	117,138	—	117,138
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,332	15	155	404	1,538	7,445	△7,445	—
計	55,896	45,232	9,641	10,243	3,570	124,584	△7,445	117,138
セグメント利益 又は損失(△)	1,246	△1,420	89	396	105	416	20	436
セグメント資産	62,618	41,905	11,909	16,979	3,185	136,598	4,792	141,391
減価償却費	1,312	1,441	453	294	75	3,577	—	3,577
のれん償却額	148	26	—	—	—	174	—	174
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,170	2,646	1,489	400	27	7,734	—	7,734

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額等であります。セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント資産の調整額は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

4. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当する事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置	計			
減損損失	9,220	5,435	403	—	15,059	—	—	15,059

(注) 素形材の減損損失のうち、9百万円については特別損失の事業撤退損に含まれております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	3,837円65銭	2,769円51銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	18円24銭	△914円56銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 「役員報酬BIP信託」が保有する当社株式を「1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。「役員報酬BIP信託」に係る自己株式数は、前連結会計年度54,300株、当連結会計年度53,734株であります。また、「1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)」の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度54,300株、当連結会計年度53,888株であります。

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	280	△14,070
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	280	△14,070
普通株式の期中平均株式数(株)	15,384,584	15,384,597

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	67,353	48,315
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	8,313	5,708
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	59,039	42,607
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	15,384,378	15,384,557

## 4. 補足情報(連結)

(金額単位=百万円)

## 1. 業績

	通期				通期		
	前期	当期	前年度比増減		当期実績 2020年3月期	※来期予想	
	2018年4月-2019年3月	2019年4月-2020年3月	増減率(%)			2021年3月期	増減率(%)
売上高	129,370	117,138	△12,232	△9.5	117,138	-	-
営業利益	1,055	436	△618	△58.6	436	-	-
経常損益	117	△259	△376	-	△259	-	-
親会社株主に帰属する 当期純損益	280	△14,070	△14,350	-	△14,070	-	-

※2020年5月22日公表

1株当たり当期純損益	18.24	△914.56	△914.56	-
------------	-------	---------	---------	---

※2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、未定としております。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 四半期毎の業績推移

	前期 (2019年3月期)				当期 (2020年3月期)			
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)
	売上高	30,595	32,510	31,798	34,466	30,124	30,044	29,105
営業損益	259	571	△67	291	46	27	331	30
経常損益	174	157	△418	203	△100	△304	127	18
親会社株主に帰属する 四半期純損益	194	102	△473	457	△200	△14,109	△231	471

## 3. セグメント別売上高推移

	前期 (2019年3月期)				当期 (2020年3月期)			
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)
	特殊鋼鋼材	15,748	15,906	15,814	17,290	15,573	14,087	12,897
ばね	11,867	12,871	12,675	12,239	11,681	11,712	11,923	9,914
素形材	2,709	3,042	2,889	2,745	2,435	2,275	2,398	2,531
機器装置	1,508	2,191	1,881	3,672	1,766	2,832	2,558	3,086
その他	1,044	976	1,077	1,073	1,014	952	832	770
調整額	△2,283	△2,478	△2,539	△2,554	△2,347	△1,815	△1,505	△1,777
合計	30,595	32,510	31,798	34,466	30,124	30,044	29,105	27,864

## 4. 要約連結貸借対照表

科目	前期	当期	増減	科目	前期	当期	増減
	2019年3月末	2020年3月末			2019年3月末	2020年3月末	
流動資産	88,396	89,121	724	負債	85,973	93,075	7,101
現預金等	26,112	29,303	3,191	営業負債	19,505	15,583	△3,921
営業債権	37,571	28,331	△9,239	有利子負債	42,242	55,134	12,891
たな卸資産	20,970	29,222	8,251	その他	24,225	22,357	△1,868
その他	3,742	2,263	△1,478				
固定資産	64,930	52,270	△12,660	純資産	67,353	48,315	△19,037
有形固定資産	39,460	39,051	△408	株主資本	61,128	45,512	△15,615
無形固定資産	11,905	1,414	△10,491	その他の 包括利益累計額	△2,088	△2,905	△816
投資その他資産	13,564	11,803	△1,760	非支配株主持分	8,313	5,708	△2,605
資産合計	153,327	141,391	△11,935	負債純資産合計	153,327	141,391	△11,935